

## 令和2年度 地方創生臨時交付金 対象事業一覧

※ 事業費は予算ベース

事業名	事業概要	事業費
公共施設等における感染症拡大防止対策事業	公共施設等において、基本的な感染症対策を実施するために必要となるマスク、消毒液、非接触型体温計等の購入を行う。	12,631 千円
中小企業等経営支援事業	新型コロナウイルスの影響により深刻な影響を受けている市内の中小企業者等を支援するため、中小企業等経営支援金を支給する。(1事業者 15万円)	112,680 千円
子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	小学校等の臨時休業等により影響を受けた子育て世帯を支援するため、国が実施する「子育て世帯への臨時特別給付金」の上乗せ支給を行う。 (3歳未満 2万円・3歳以上 1万円)	61,920 千円
ひとり親世帯等生活支援給付金給付事業	新型コロナウイルス感染拡大による経済的な影響を受けやすいひとり親世帯等を支援するため、ひとり親世帯等生活支援給付金を支給する。(1人 2万円)	12,390 千円
小・中学校給食費支援事業	学校再開時の保護者の経済的な負担を軽減するため、市立小・中学校給食費(2か月分)を支給する。	35,540 千円
準要保護世帯臨時特別就学援助費支給事業	新型コロナウイルスの感染拡大による経済的な影響を受けやすい就学援助世帯を支援するため、就学援助費(臨時特別分)を支給する。 (第1子分 5万円・第2子以降分 3万円)	4,410 千円
妊産婦特別支援給付金支給事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により、不安を抱える妊産婦を支援するため、妊産婦特別支援給付金を支給する。(1人 2万円)	7,292 千円
GIGAスクール推進事業	GIGAスクール構想の実現のため、児童生徒1人1台端末等を整備する。 (国庫補助の対象とならない端末に充当)	159,294 千円
小中学校校内ネットワーク整備事業	GIGAスクール構想の実現のため、1人1台端末を前提とした高速大容量の校内通信ネットワークを整備する。	79,750 千円
学校保健特別対策事業費補助金	学校における感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びを保障する体制の整備を図る。 (保健衛生用品・学習保障教材等の購入)	25,000 千円
災害対策事業	避難所の衛生環境を確保するために必要な備蓄資材等の購入を行う。 (間仕切り・ロールマット・防災備蓄倉庫・段ボール仮設ハウス等を購入)	22,500 千円
修学旅行等の中止に伴うキャンセル料補助事業(小・中学校)	修学旅行や宿泊を伴う自然教室の中止または延期に伴い発生する費用について支援し、保護者の負担軽減を図る。	2,117 千円
小・中学校給食施設整備事業	小中学校給食施設での感染防止対策として、施設内の衛生設備を改修する。 (手洗い器の自動化・温水化)	4,593 千円
高齢者感染防止対策事業	介護保険の認定調査や高齢者の見守り活動実施時の感染防止対策に必要なマスク、手袋、消毒液等の購入を行う。	843 千円

高齢者フレイル予防事業	外出自粛による高齢者のフレイルを予防するため、フレイル予防リーフレットや「自宅で筋トレ・脳トレ」動画のDVDを作成する。	903 千円
後期高齢者保険料キャッシュレス決済対応事業	後期高齢者医療保険料の収納について、キャッシュレス決済で行うための環境を整備し、より納付しやすい環境を整えることにより、新型コロナウイルス感染拡大の防止を図るとともに、地域のキャッシュレス決済普及に寄与する。	8,304 千円
公共施設における感染症拡大防止対策事業(感染機会削減)	庁舎等における公共空間での感染機会削減のための取り組みとして、各種資材の購入及びトイレの自動水洗化を行う。	5,906 千円
国保大網病院経営支援事業	国保大網病院の安定的な運営を図ることにより、持続可能な地域医療を確保する観点から経営支援金を支出する。(1億6000万円×2回)	320,000 千円
成人式オンライン配信等事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、成人式をオンライン配信する等の対応を行う。	425 千円